

被表彰学校

・優良学校

伊達郡靈山町立石田小学校
 東白川郡棚倉町立近津小学校
 平市立平第三小学校
 田村郡船引町立七郷中学校

・準優良学校

福島市立三河台小学校
 郡山市立赤木小学校
 須賀川市立江持小学校
 白河市立白河第三小学校
 南会津郡田島町立檜沢小学校
 喜多方市立第二小学校
 大沼郡会津高田町立永井野小学校
 双葉郡浪江町立浪江小学校
 相馬市立中村第一小学校
 原町市立原町第一小学校
 二本松市立岳下中学校
 福島県立相馬女子高等学校
 伊達保育所

② 学校安全研究学校の設置

学校名 平市立平第二小学校

研究題目 安全教育をどのように進めたらよいか。

研究題目を選んだ理由

事故災害の絶滅をはかるには、児童生徒みづから安全を理解し、安全に生活できる力をつけることが第一であり、安全教育が重要である。

期 間 昭和39年度より2年間

③ 学校安全会事務打合せ会の開催

期日、会場

期 日	会 場	参加人員
11月16日	福島市役所4階会議室	32名
11月17日	北会津事務所会議室	34名
11月18日	郡山市立金透小学校	62名
11月19日	平市立平第二小学校	35名
11月20日	原町市役所会議室	39名

参加者 市町村教育委員会、私立学校、幼稚園および保育所の安全会事務担当者 200名

打合せ事項 名簿更新、共済掛金納入、災害共済給付請求等の事務および給付基準その他。

(2) 災害共済給付契約状況

公立学校においては、高等学校の定時制課程、通信課程のほかは、ほぼ100%の加入を示し、私立学校においては80%弱となっているが、県下全児童生徒の98%が安全会に加入していることになる。(別表1)

災 害 共 済 給 付 契 約 状 況

(昭和39年5月1日現在)

区 分	総 数		契約に係る者		百 分 比			
	学 校 数	児 童 生 徒 等 の 数	学 校 数	児 童 生 徒 等 の 数	学 校 数	児 童 生 徒 等 の 数		
義務教育関係	国立	小学校・中学校	2	1,465	2	1,465	100	100
	公立	小学校・中学校	908	434,122	908	434,068	100	99.9
	私立	小学校・中学校	6	1,617	6	1,617	100	100
	小 計		916	437,204	916	437,150	100	99.9
義務教育以外関係	公立	高等学校	79	71,542	79	71,410	100	99.8
		通常課程	45	7,974	36	6,621	80.0	83.0
		定時制課程	2	2,026	0	0	0	0
	小 計		126	81,552	116	78,031	92.1	95.7
私立	高等学校	17	12,969	13	10,038	76.5	77.4	
	定時制課程	1	34	1	34	100	100	
小 計		18	13,003	14	10,072	77.8	77.4	
幼稚園	公立幼稚園	44	4,851	44	4,851	100	100	
	私立幼稚園	92	12,939	76	11,119	82.6	85.9	
保育所	公立保育所	90	7,012	84	6,649	93.3	94.8	
	私立保育所	45	3,815	33	2,839	73.3	74.4	
総 計		1,331	560,376	1,283	550,771	96.2	98.3	

(3) 災害共済給付状況

給付件数については、小・中学校はわづかながら減少の傾向を示し、高等学校、幼稚園、保育所では増加して

いる。給付金については、年々著るしい増加を示しており、一人当たり平均単価は前年度に比し24%の値上りを見せている。